

奈良カレッジズ構想の推進・取組 Strategies for the establishment of "NARA Colleges"

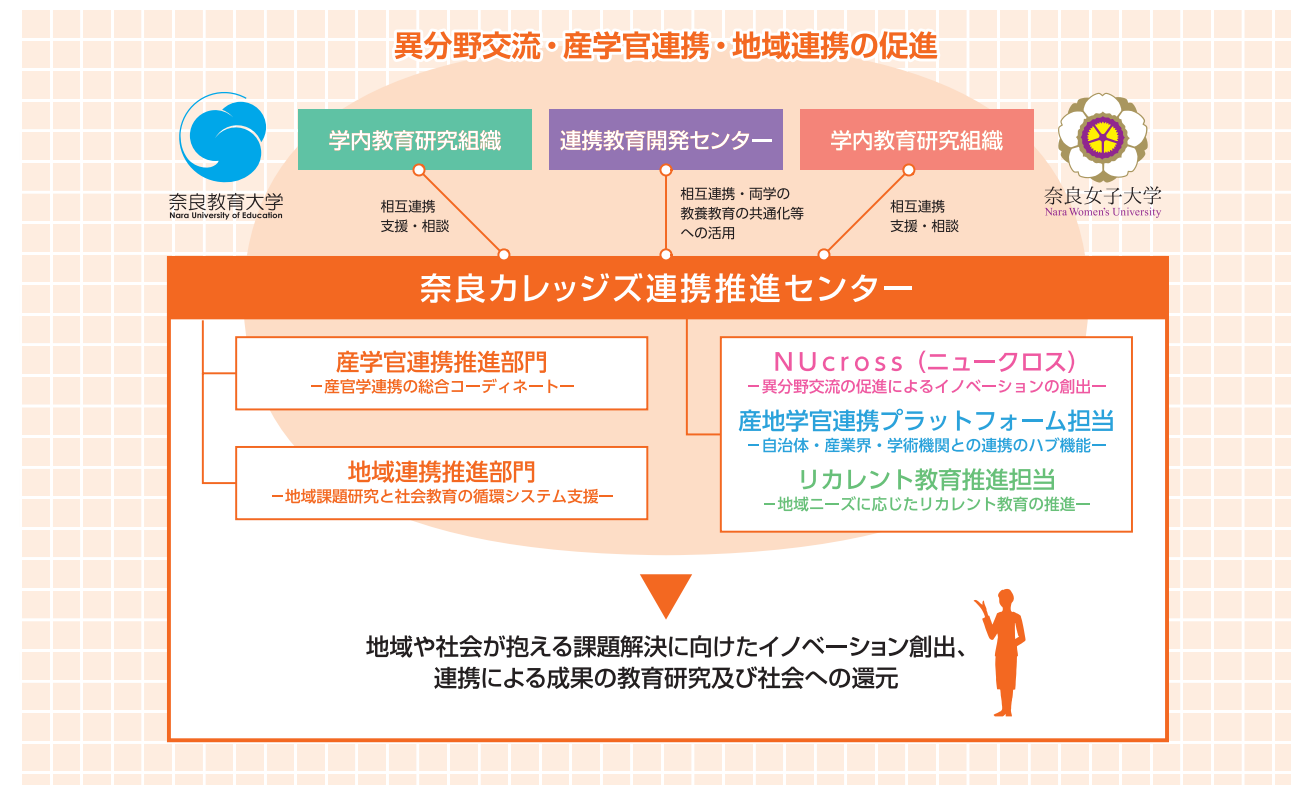
●「奈良カレッジズ構想」とは

奈良教育大学および奈良女子大学を運営する法人の統合によるスケールメリットおよびシナジー効果を活かして、奈良県および関西文化学術研究都市等の近隣地域に位置する研究機関、教育機関、企業、自治体等との連携・協働体制を構築し、それぞれの強みや人的・物的資源の交流による教育研究インフラの強化を図ることで、「高等教育の新たな総合化」を目指す構想です。



●奈良カレッジズ連携推進センター

上記「奈良カレッジズ構想」の実現に向け、奈良国立大学機構の下に奈良カレッジズ連携推進センターを設置しています。センターでは産学官連携推進部門と地域連携推進部門の2部門に加え、異分野交流促進によるイノベーション創出を図る「NUcross (ニュークロス)」、産業界・地域・学術機関・自治体との連携のハブ的役割を担う「産地学官連携プラットフォーム担当」、地域ニーズに応じたリカレント教育を促進する「リカレント教育推進担当」を配置し、地域や社会が抱える課題解決に向けたイノベーション創出や、連携による成果の教育研究および社会への還元に取り組みます。



最近のトピックス Topics

●工学部開設記念式典の実施

令和4年9月2日、日本の女子大学史上初となる工学部を4月に開設したことを記念して、「工学部開設記念式典」を開催しました。

式典には、文部科学省、国会議員、全国の国立・私立大学長、連携協定企業のDMG森精機株式会社他企業の代表はじめ、多くの方々にご臨席いただきました。式典終了後はDMG MORI棟（工学系H棟）等見学会を実施し、実際に工学部の講義で使われている教室や実験室、機器等をご覧いただきました。式典から見学会までの終日を通し、発表や見学会の案内を務めた工学部生に対し、参加者より期待と励ましのお言葉を頂き、今後の抱負を確かなものとする有意義な機会となりました。



●関西財界セミナー賞2023「輝く女性賞」を受賞

本学は、令和5年2月10日(金)に開催された第61回関西財界セミナー(主催：一般社団法人関西経済同友会、公益社団法人関西経済連合会)において、関西財界セミナー賞2023「輝く女性賞」を受賞しました。

関西財界セミナー賞は、関西全体の競争力強化や地域の活性化に寄与することを目的として2005年に創設され、関西において、優れた技術やビジネスモデルを持ち、独自性を生かして関西の活性化に貢献している企業・個人・団体などを公募し、選考のうえ、大賞、特別賞、輝く女性賞が贈られるものであり、本学は令和4年4月に全国の女子大学初の工学部を新設し、工学教育を学びたい女性の選択肢や可能性を増やすとともに、今後、エンジニアリングの世界で多くの女性が活躍し、研究開発に更なる多様性がもたらされることが大いに期待されることなどが評価され、今回の受賞に至りました。



●「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」採択

奈良女子大学教員を中心に申請した「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」が採択されました。

事業では、産学官金の幅広い関係機関の連携により、DX、コアスキル(問題発見・解決力等)等の地域ニーズに応じたリカレント教育のテスト講義の実践を通じて、地域経済の活性化、雇用創出、女性活躍、経営革新等に寄与する人材を継続的に育成する枠組みの構築を目指します。

